

「バスまちワークショップ」のご紹介

関東運輸局では、今後さらに急速に高齢化が進む中、より多くの方がバスを利用したいと思えるサービス水準を達成するための課題の一つとして、バス停の屋根やベンチの整備といった、人に優しいバスの利用環境形成に焦点を当てたワークショップ（以下「WS」）を開催しています。

平成30年6月に開催した第2回WSでは、第1回WSで出たご意見（3月開催）や、バス会社等との意見交換会（5月開催）で出たご意見を踏まえ、設置プロセスを追加した先進事例等を関係者で共有し、バスまち環境に関する課題や改善の方向性等を議論しました。

バスまちワークショップ（第2回）概要

日時：平成30年6月11日（月）14:00～17:00 場所：（一社）東京バス協会会議室

- 冒頭、関東運輸局から、5月に開催したバス会社との意見交換会の結果や、自治体アンケートの結果、バス停の補助金メニュー、病院、市役所バス停サンプル調査、先進事例紹介等の資料説明をしました。
- バスまちの課題や改善の方向性等について議論し、様々な意見が出ました。
- ✧ 暑い時期に、ポール1本のバス停に、おばあちゃんがしゃがんで待っているのを見ると、バスなんか乗りたくないと思ってしまう。なんとかすべき。
- ✧ 各地の事例を見て、どのような形状のベンチを設置するかも重要だと思った。維持管理には課題が多い。
- ✧ 自家用車があるのでバス路線を引くのに反対していた方が、今は運転免許を返納するからバス路線を引いてくれと要望されるケースがある。
- ✧ バス停に、簡易な行先表示・路線図ではなく、地図と路線図を重ねたものを掲示した方が良いと思う。バス停に立ち寄った方に「こんなところに行けるんだ」と思って頂き、バスを利用してもらう効果も大きいのではないか。
- ✧ 110番をする際、バス停の番号で、場所を特定できるようにするなど、防犯・安全面でのバス停の活用方法もあると思う。
- ✧ 約3年前にバス停数を調べた際、どこに聞いても答えが見つからなかった。今回のデータは貴重。
- ✧ 広告収入で管理維持費を賄う広告付き上屋を設置するには、屋外広告条例を改正しなければならない地域がある。
- ✧ 道路管理者は広告付き上屋の設置に厳しい。デザインのガイドラインもあり自由がきかない。
- ✧ 新型広告付き上屋を導入できない地域でも、個人で共感してお金を出す方もいると思うので、クラウドファンディングのような仕組みを作って、資金調達する方法もあるのではないか。
- ✧ バスの再編・見直しに際して、車両やバス停設置などのイニシャルコストはバス事業者負担となることが多いが、自治体と共に行う計画であれば公的負担の検討も必要と考える。
- ✧ 添付されている「バスまち環境改善に向けて（報告素案）」をみると、バス事業者への取組と地域住民への取組の両方が記載されているが、むしろ後者が重要ではないか。
- ✧ バス停のデータ管理が難しいという話がでたが、NY市公園局は、市内の街路樹1本1本の管理状況を公開し、市民も管理に参加している。ヒントになるのではないか。
- ✧ 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの観客輸送につなげて、バスターミナルやバス停を整備することも可能ではないか。
- ✧ 今後、このWSにおいて、バスまちに関する先進事例に係る設置までのプロセスなどを還元していければよいと思った。
- ✧ バス停に屋根を付ければ良いというざっぱく議論だけでは、前に進まない。様々なニーズがあるので各ニーズに合ったバス停の整備手法がわかるよう、このWSの中でロジカルに整理して欲しい。

第2回バスまちワークショップ ディスカッションメンバー

梶田佳孝 東海大学工学部土木工学科教授
堀 繁 前東京大学アジア生物資源環境研究センター教授
三木健明 神奈川中央交通株式会社運輸計画部長
酒井浩 東京都交通局自動車部計画課バス施設向上担当課長代理
大下篤志 株式会社みちのりホールディングスディレクター
二井田春喜 一般社団法人東京バス協会常務理事
西尾京介 株式会社日建設計総合研究所エリアマネジメントグループ上席研究員
グループマネージャー

藤枝智昭 株式会社茨城新聞社東京支社長
猪爪勇斗 エムシードゥコー株式会社事業開発部長
伊藤秀紀 株式会社武揚堂東京営業部長
峰村和孝 株式会社ぶよお堂営業部次長
岡戸豊 埼玉県企画財政部交通政策課主査
鈴木雄太郎 栃木県県土整備部交通政策課主査
西田昌史 江戸川区役所都市開発部まちづくり調整課交通調整係長
大矢貴裕 海老名市役所まちづくり部都市計画課主事
倉本隆志 川越市役所都市計画部交通政策課副課長
猪股和義 関東地方整備局道路部道路計画管理官
熊木雄一 関東地方整備局建政部都市整備課長
小幡章博 関東運輸局交通政策部長
森高龍平 関東運輸局自動車交通部長
鳥居祐輔 関東運輸局交通政策部交通企画課課長

〔オブザーバー参加〕

福谷徳啓 関東管区警察局広域調整部広域調整第二課調査官（交通）
錦織隆 積水樹脂株式会社第一事業本部交通・景観事業部景観グループ企画担当課長
浜中辰也 積水樹脂株式会社マーケティング部マーケティンググループ長代理
鈴木文彦 交通ジャーナリスト
柴田秀一郎 写真作家

〔傍聴、随行者〕

露木輝久 神奈川中央交通株式会社運輸計画部計画課長
斎藤光平 江戸川区役所都市開発部まちづくり調整課交通調整係主事
駒崎喜美代 野田市役所市政推進室主幹
井上怜 相模原市役所都市建設局まちづくり計画部交通政策課主任
古内大樹 相模原市役所都市建設局まちづくり計画部交通政策課主事
織田村夏子 中部運輸局交通政策部交通企画課専門官
中川基晴 株式会社東京交通新聞社編集局取材報道部記者

以上（順不同・敬称略）

第2回バスまちワークショップの様子

意見交換及び論点整理は東海大学梶田教授による進行



関東運輸局から取り組みの状況や事例の報告をしました



事業者や自治体等、様々な立場から意見が出ました

